

Contents

HB Way／ブランドプロミス	2
統合報告書2022のポイント	3
At a Glance	5
会長メッセージ	7
社長メッセージ	13
（株）日立物流西日本の物流センターにて発生した火災についてのご報告	17
日立物流グループの価値創造ストーリー	19
日立物流のこれまで	
日立物流グループの歩み	21
日立物流グループの価値創造プロセス	23
日立物流グループの強み	25
LOGISTEED2021の振り返り	27
日立物流のこれから	
中期経営計画 LOGISTEED2024	29
日立物流グループのサステナビリティ	39
日立物流グループのマテリアリティとKPI(評価指標)	43
CFOメッセージ	45
特集 社員座談会	49
価値創造の成果	
3PL事業(国内)	55
3PL事業(海外)	57
フォワーディング事業	59
重量機工事業	60
価値創造を支える基盤	
役員紹介	61
G:コーポレートガバナンス	65
E:環境	77
S:社会	83
ステークホルダーエンゲージメント/社外からの評価	87
財務データ	89
ESGデータ	91
財務・非財務情報	93
連結財務諸表	97
用語集	101
会社概要	103

編集方針

日立物流グループは、従来のアニュアルレポートに代わり、2020年版より統合報告書を新たに発行しています。当報告書は、ステークホルダーの皆様当社グループの価値創造プロセス、ビジネスモデルを説明しながら、持続的な企業価値向上に向けた取り組みを紹介しています。

なお、編集にあたっては、IFRS財団の「国際統合報告フレームワーク」や経済産業省の「価値協創ガイダンス」を参考にしています。

報告対象期間

2021年度(原則として2021年4月～2022年3月)
ただし、活動に関しては、直近の活動も報告しています。なお、「年度」は3月31日に終了する会計年度をさしています。

報告対象組織

当統合報告書は、原則、株式会社日立物流および日立物流グループ(連結対象子会社78社、持分法適用会社16社)を対象としています。

将来見通しに関する注意事項

当統合報告書には、株式会社日立物流および日立物流グループの業績見直し、目標、計画ならびに経営戦略に関する将来の見直し、予想等が含まれています。これらの将来見直しに関する記述は今後の業績を保証するものではなく、さまざまなリスク、不確実性を含んでおり、今後の実際の決算や業績、到達度や財政状態は、これらが示唆するものと大きく異なる可能性があります。

物流は新領域へ

LOGISTEED

「LOGISTEED」: LOGISTICSと、Exceed、Proceed、Succeed、ロジスティードそしてSpeedを融合した言葉であり、ロジスティクスを超えてビジネスを新しい領域に導いていく意思が込められています。

詳細は、Webサイトでも紹介しています。


[日立物流がめざす「LOGISTEED」
https://www.hitachi-transportssystem.com/jp/logisteed-cafe/](https://www.hitachi-transportssystem.com/jp/logisteed-cafe/)

日立物流の情報開示ツール

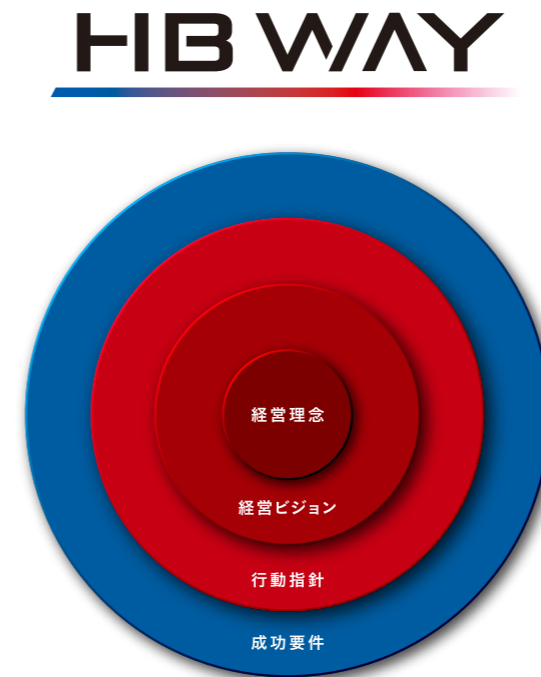


Management Philosophy & Brand

日立物流グループは、経営理念である「広く未来をみつめ 人と自然を大切にし 良質なサービスを通じて 豊かな社会づくりに貢献します」のもと、高度化・多様化・広範化しているグローバルサプライチェーンにおいて、お客様・株主・従業員などあらゆるステークホルダーから、最も選ばれるソリューションプロバイダとなることを経営ビジョンとして掲げ、さまざまな「協創」を通じた課題の解決と「価値」の創出に取り組み、持続的な成長を実現していきます。また、経営理念、経営ビジョンの具現化に向け、当社グループのあり方と進むべき道を「HB Way」として体系化しています。

HB Way

日立物流グループのあり方と進むべき道を示したものであり、「経営理念」「経営ビジョン」「行動指針」「成功要件」で構成しています。



経営理念

日立物流グループは 広く未来をみつめ
人と自然を大切にし 良質なサービスを通じて
豊かな社会づくりに貢献します

経営ビジョン

グローバルサプライチェーンにおいて
最も選ばれるソリューションプロバイダ

行動指針

コンプライアンス	基本と正道を大切にしよう
カスタマーフォーカス	お客様に価値を届けよう
イノベーション&エクセレンス	革新と卓越性を協創しよう
ダイバーシティ&インクルージョン	多様性を活かし共に成長しよう
サステナビリティ	地球の未来を考え行動しよう

成功要件

「現場力」	×	「見える化」
3つの追求		安全・品質・生産性
3つのこだわり		細部・顕在化・スピードにこだわる
3つの信条		顧客志向・チームワーク・チャレンジ精神

ブランドプロミス

未知に挑む。

大きく変化する世界の中で、常に先を見つめて、道を切りひらき、社会に新しい活力を届けていきたい。

私たちは、お客様と真摯に向き合い、最善を尽くし、共に未来を協創する。これからのテクノロジーを新しいソリューションの力にする。一人ひとりの人間力を大切にして、ひとつになって動きつづける。

私たちはこれまでのロジスティクスの領域を超えて、ビジネスと生活に新しい未来を実現していく。